



舞鶴市立明倫小学校  
令和 7 年 6 月 30 日



## 暑さに負けず、元気にまとめを！

例年になく早い梅雨明けとなりました。中庭では、各学年が育てている朝顔やミニトマト、様々な夏野菜が、雨の恵みを受けて一層色濃く元気に成長してきています。自然の植物がたくましく伸びゆく様子は、私たちに勇気と希望を与えてくれます。

6月19日にはプール開きを行いました。5・6年生がきれいに掃除してくれたプールで、子どもたちは元気に水しぶきをあげています。コロナ禍の間、しばらく停止せざるを得ませんでした。水泳の授業は、特に海辺の町に住む子どもたちにとって、水の事故から自分の命を守る方法を身に付ける大切な学習です。水中での運動の楽しさとともに水の恐ろしさについてももしっかり指導していきたいと考えています。



「プール掃除」

5・6年生がピカピカに磨いてくれました

## スクールビジョン「展望する力」 自ら学び続ける子に！

さて、1学期もいよいよ残り3週間となりました。子どもたちは、1学期の学習のまとめに一生懸命取り組んでいるところです。

先生にやらされる学習ではなく、子どもたちが、もっとやりたい！もっと考えたい！という瞬間に出会える授業があります。そんなワクワクした授業を創っていかうと、昨年度から、本校では教員がそれぞれテーマをもって、ICT 端末を有効に活用しながら1人1研究に取り組んでいます。子どもたちは、タブレットで自分の好きなものの写真や動画を撮って、見せながらお話ししたり、学んだことをプレゼンテーションソフトを使って分かりやすくまとめ発表したりするなど、様々な活動を通して学びを深めています。タブレットは何でもできる宝箱！子どもたちの創意工夫を引き出し、コミュニケーションを大切にしながら意欲を高めていけるように、さらに研究を進めていきたいと思ひます。

また、明倫小学校には昔から大事にしてきた「自学」の取組があります。家庭学習において、「短文づくり」や「算数の問題作り」「調べ学習」「テスト勉強」など、低学年から自分に必要な学習を自分で考えてノートづくりに取り組むものですが、これらは、将来、学び続けるための基盤となるものです。学校で学習したことをしっかりと身に付け、また、さらに発展させて興味や関心をもって自ら学び続ける子どもたちを育てていきたいと思ひます。



「好きなこと なあに」

1年生が写真を見せながら楽しそうにお話し

元気に1学期の終業式が迎えられますよう、引き続き地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたひます。

校長 岡本 恵理子 教職員一同